

電気・通信工事科

便利なくらしを支える 電気と通信のプロになろう



作業の様子

技能と知識を重視する電気・通信業界

情報社会の中で、電気と通信に関する技術は常に進歩しています。従来の技術だけでなく、時代の変化に対応できる人材が現場で高く評価されます。

確かな技術・技能を持つ電気・通信工事のプロとしての第一歩を、ここから踏み出しませんか。

訓練期間
6か月

年齢制限
なし

4・10月
入校

授業料
無料

東京都立多摩職業能力開発センター 府中校

電話：042-367-8201

所在地：府中市南町 4-37-2

最寄駅：京王線「中河原」駅 徒歩 10分

多摩センター府中校

検索



～府中校の魅力～

- 高い就職率
- 充実した施設と設備
- 丁寧・熱心な指導
- 授業料無料

東京都立多摩職業能力開発センター府中校

科目案内

この科目では、屋内の電気工事及び電話回線の施工を中心として、電気と通信の工事に関する技能と知識を学びます。

授業は電気を初めて学ぶ方を対象に、電気の基礎から始めます。その後、実務に必要な配線・施工・保守および電話と通信の回線に関する技能と知識を学びます。

最終的には電気工事と通信工事、それぞれの国家資格の取得を目指し、実技と座学の勉強を行っていきます。



電話工事の練習教材

取得を目指す資格等

- 工事担任者 第二級アナログ通信 ※
電気通信回線と端末設備等を接続するために必要国家資格な国家資格。校内試験に合格すると取得可能。
※ 令和3年4月1日より名称変更(旧名称 工事担任者AI第3種)
- 第二種電気工事士



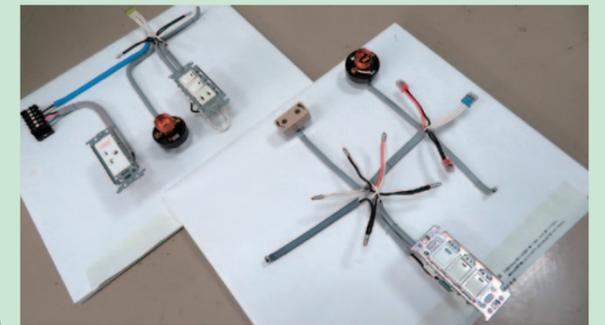
回転ダイヤル式電話機の教材

主な就職先

- 電気工事会社
- ビル設備管理会社
- 通信工事会社

必要経費等

- 授業料・入校選考料
無料
- その他経費
 - 教科書代 11,000円程度
 - 作業服代 5,000円程度
 - 保険料(任意) 4,800円(授業中・登校中の事故等に備える)
 - 資格試験受験料



第二種電気工事士実技試験対策の練習課題

主な授業予定

月	1か月目	2か月目	3か月目
学習内容	○電気基礎(電気回路) ○電気工事の基礎(工具・器具の扱い) ○電話機、回線施工の基礎(電話機・回線の動作、施工)	○第二種電気工事士筆記試験対策	○工事担任者(養成課程)
月	4か月目	5か月目	6か月目
学習内容	○第二種電気工事士技能試験対策 ○工事担任者(養成課程) ○パソコン基礎実習	○制御(リレーシーケンス配線作業) ○設備管理概論(施工管理) ○LAN概論	○制御(リレーシーケンス配線作業) ○設備管理概論(施工管理) ○CAD基本実習(基礎電気図面)

令和2年度登録第4号

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。